



西胆振消防組合豊浦消防団
団 長 久 保 政 徳

平成29年の輝かしい新春を迎え、町民の皆様にご挨拶申し上げます。平素より消防団活動に対し、深いご理解とご協力を賜わり厚くお礼申し上げます。

私たち消防人の使命は、豊浦町で火災および自然災害などの緊急事態が発生したとき、消防職員・団員が地域防災のために一丸となり、町民の不安を排除し、期待と信頼に応えることであり、誠心誠意、努力していく所存であります。

豊浦消防団では、消防団活動マニュアルに基づき各分団での実践訓練の実施や消防職員・団員が合同で総合訓練を行うなど、実際の火災を想定し、日々訓練に励んでおります。

また、昨年は24年の永きにわたって運用されてきました豊浦2号車を更新し、新豊浦2号車の操作技術の向上および習得に励むとともに、より一層気を引き締める思いであります。

最後に平成29年が町民の皆様にとって、平穏な年でありますようお祈り申し上げ年頭のあいさつといたします。

豊浦消防団 (平成28年12月1日現在)	
消防団本部	8名
第1分団(本町地区)	34名
第2分団(大岸地区)	18名
第3分団(礼文華地区)	23名
定員85名	計83名

▶ 地域防災の要 豊浦消防団新入団員の紹介

12月1日付で豊浦消防団に新たな仲間が加わりました。



かた おか ま り
片 岡 真 里
【消防団本部】



かす や あり さ
粕 谷 有 沙
【消防団本部】

これからも、豊浦町の火災をゼロにするために予防広報活動等に励んでまいりますので、よろしくお願いたします。

▶ 高齢者一人暮らし査察を実施しました

11月上旬に、一人暮らしの高齢者宅を訪問し、防火チラシを配り住宅用火災警報器が正常に作動する状態にあるかを確かめて火災予防を呼びかけました。

住宅用火災警報器は10年を目安に交換するよう推奨されており、義務化になってから早いもので10年を迎える住宅が出てきています。

今回、高齢者一人暮らし査察を実施したなかにも、電池切れを起こしていた機器が見受けられました。

死者が発生した住宅火災の最も多い原因が逃げ遅れによるものです。特に、高齢者に多く見られ、さらに昼間より就寝時間帯に多い傾向となっています。

今一度、ご自宅の住宅用火災警報器が正常に作動する状態にあるか高齢者の方の住宅に限らず確かめましょう。

11月

豊浦町火災・救急発生件数

- 火災件数 0件(累計 4件)
- 救急件数 23件(累計234件)

